

2022年3月24日

地区内ロータリークラブ会長・幹事 各位

国際ロータリー第2580地区  
ガバナー 若林英博

## ウクライナへの支援に関して(第三報) 情報提供のお願い

前略 連日ロシアのウクライナ侵攻が報じられております。昨日はウクライナのゼレンスキー大統領が国会で演説し、日本からの援助に感謝を表明し、あわせて原発への攻撃や海路の封鎖などウクライナの厳しい現状を説明なさいました。

ロータリーでは、ロータリー財団災害救援基金への寄付や、避難された方々への人道支援が進められております。当地区におきましても、我々にできることがあれば積極的に行うべきだと考えます。そこで、まずは情報収集のため、ウクライナ(およびポーランドなど近隣諸国)と直接関係する会員が当地区にいらっしゃるのか、調査を進めていただきたくお願い申し上げます。

家族や親戚がウクライナやポーランドの方、子どもがウクライナに留学していた、仕事で関わり現地に知り合いが沢山いるなど、ウクライナに深く関係がある方を把握し、支援に繋げることができないか考えております。ツテを頼り、ウクライナの方が日本に避難しているというニュースを目にします。そのような方々が東京や沖縄にもいらっしゃり、お困りのことがあれば支援できるかもしれません。また、大半がポーランドなどの近隣諸国に避難しており、ウクライナだけではなく、近隣諸国の支援も今後ますます必要になると思います。

現地に詳しく、適切に支援先につないでいただけるような方が見つければ大変心強く、効率的に活動を進めることができます。そのための第一歩として、情報提供のお願いをしております。情報をお持ちの方は、随時、担当のガバナー補佐へ連絡いただきたくお願い申し上げます。

草々